ふれあい清和

発行：
君津市清和地区
社会福祉協議会
編集：広報委員会
電話：(37) 2610

清和小学校　開校

清和小学校　校長　大野喜弘

令和二年四月、三島小学校と秋元小学校の統合により清和小学校が誕生しました。学級数は七学級、児童数は七十名です。

どの学年も児童数が増え校舎をはじめスクールバスでの登下校等々、子どもたちを取り巻く学習環境は大きく変わりました。それに加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて清和小学校が始動したのは六月になってからでした。

そんな状況下でも、子どもたちは新しい友達関係を築きながら、新たな学校生活を毎日元気に送ることができています。また、待ちに待った校歌が完成し練習を通して清和小学校の愛着も日に日に増しています。

学校教育目標は、「**夢を持ち　たくましく　心豊かに生きる子の育成**」です。特に「たくましさ」の育成を中心に明るく活力溢れる楽しい学校にしていきたいと思います。一年後には、子どもたちが新しい環境の中で、たくさんの夢を抱きながら明るく伸び伸びと、たくましく成長していることを期待しています。

清和地区社会福祉協議会の皆様には、これまで「新春ちびっ子大会」や「グラウンドゴルフ」・「敬老会」等々で大変お世話になりました。子どもたちはこれらの活動を通して人と人との結びつきの大切さや清和の地の素晴らしさを肌で感じ取り、とても多くのことを学ぶことができました。

今後も、これまで同様、清和小学校へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

新体制でスタート

令和二年度は、新型コロナウイルス禍でのスタートとなりました。

このため、理事会や評議員会（定期総会）の開催が困難なことから、役員の皆様に関係書類を送付し書面決議で全議案を承認していただきました。

また今年度は役員改選の年ですが感染防止の求められる厳しい状況下で各種団体から推薦いただいた役員以外は、前年度同様（留任）となりましたので、よろしくお願いいたします。

○会　長　鶴岡英夫
○副会長　鈴木健司　佐藤利則
　　加藤文子

今年度事業につきましても、コロナ感染症拡大防止のため、ほとんどの事業を見合わせる事となりますが、ご理解くださるようお願いします。

尚、一人暮らし高齢者の食事サービス事業は継続して実施する予定ですので関係者の皆様には引き続きご協力お願いいたします。

広報誌「ふれあい清和」につきましては、年３回（７月・11月・３月）の発行予定でしたが今回46号の発行が２ヶ月遅れでの発行となりました。事業の実施が困難な状況の中、記事の不足などから今後も不定期発行になると思われますがご理解のほど、お願いいたします。

新型コロナウイルス感染症が収束しても、元通りの生活に戻ることは難しいと思いますが早く、気楽に話し合ったり、一緒に飲食が楽しめたり、旅行にでかけられるようになると良いですね。

（佐・奈）

熱中症に注意！

熱中症により救急搬送される方が増えています。特に今年はマスクの着用など新型コロナウイルス感染症の対策で生活環境も変わり例年以上の注意が必要です。

熱中症は一人一人が早い段階で注意すれば予防することができます。暑い日には無理をせずエアコンや扇風機を上手に使い小まめに水分を取りましょう。特に高齢者や子ども、障害のある方は熱中症のリスクが高くなりますので、ご家族や周りの皆さんで体調の変化に気を配ってください。感染症対策を行いながら熱中症にも十分に気を付けて残暑を乗り切りましょう。

（奈）

いきいき　この人

鈴木　寅吉さん(１００歳)

清和市場在住

この度は、満 100 歳を迎えられた清和市場の鈴木寅吉さんをお訪ねしました。大正９年６月14日生まれの鈴木さん、大正、昭和、平成、令和の四代と共に過ごされ多くの歴史の中で 100 歳を迎えられた事、誠におめでとうございます。

現在娘さんと二人で過ごす鈴木さん。娘さんのお話から「毎日ＣＤを聴きながら大好きな歌を口ずさんでいます。楽しそうですよ。」何よりです。

鈴木さんのお話から、「私はね、昭和 15 年６月に徴兵検査を受け、その後 18 年 10 月に佐倉の陸軍病院に衛生兵として入隊、19 年３月沖縄に出兵、まもなく米軍の捕虜となり宮古島で２年間過ごす中、米軍の散髪をし大変喜ばれたね。実は入隊前、床屋の修行をしたことが役に立った訳、私も良かったね。」

ある時、米軍の中に日本人がいて「お前は米軍の中で優秀な日本人だと言われているよ。その言葉を聞き、とても嬉しかったな～元気も出たし。そして、米軍なので毎日の会話が英語、おかげで英語も覚えたしね。」今になれば全てが懐かしい思い出となって居るようです。

兵役を終え帰郷後結婚、再度東京へ数年いて家族と共に地元に帰り床屋を開業、当時特別娯楽も無い時期に覚えたマンドリン片手に数人と歌や芝居、今で言う素人演芸をして楽しんだそうです。

「マンドリンはね、近くに居た大学生に教えてもらった。こうやって爪で引くんだよ。」とその姿を見せてくれました。とても、もてたそうです。何を聞いても楽しそうに元気に話す鈴木さん、いついつ迄もお元気で・・　　（岡・小・澤）